



学校通信 赤坂小だより

令和8年度 第4号 R8.4.24

北九州市立赤坂小学校

校長 大成 清徳

身近に本、気軽に読書 「子ども読書の日」の取組

◎4月23日は、「子ども読書の日」。スペインで、親しい人に本を贈る記念日とされていたこの日を、1995年に国際連合教育科学文化機関(UNESCO)が、「世界 本の日」と制定したものです。

北九州市では、すべての子どもが、日々の生活の中ですすんで本を手にとって読み、子ども同士や家族などと楽しく語り合う日常を目指して、本に親しめる環境づくりを進めています。本校でも、火・木・金曜日のチャレンジタイムに「読書の時間」を設けて、各自が好きな本を選び、読書を楽しむ機会としています。

今年度は、4月22日を「読書の日」と位置付け、各学年・学級で本と親しむ取組を行いました。

僕は読書が大好きだ。もっと多くの人に本を読むようアドバイスしたい。本の中には、まったく新しい世界が広がっているんだよ。旅行に行く余裕がなくても、本を読めば心の中で旅することができる。本の世界では、何でも見たいものを見て、どこでも行きたいところに行けるんだ。マイケル=ジャクソン

1年生：1校時に体育館に集まって、6年生がこの日のために選んだおすすめの本を、それぞれのグループに分かれて読み聞かせをしてもらいました。1年生は、笑ったり、驚いたり、本の世界に浸って、お話を味わっていました。



2年生～5年生：1校時＝自分が選んだ本を読む。2校時＝読んだ本についての感想文を書く。

学校図書館の先生のお話

◎みなさんは、読書は好きですか？本は、みなさんの想像力を豊かにする手助けをしてくれます。身の回りでは、体験できないこと、人、ときには動物、ものになりきって知らない世界を探検し、登場人物と心を通わせることができます。ぜひ、みなさんいろいろな本に挑戦して、たくさんの言葉を知り、たくさんの物語に出会ってください。そして、言葉を知り、心を育てましょう。赤坂小学校の図書室のたくさんの本が、みなさんに読んでもらえるのを待っています。どうぞ図書室を活用してください。

『学校まるごと図書館』の取組
いつでもどこでも本に触れられる環境を整えようと、図書館の除籍本を学級図書として再利用しています。



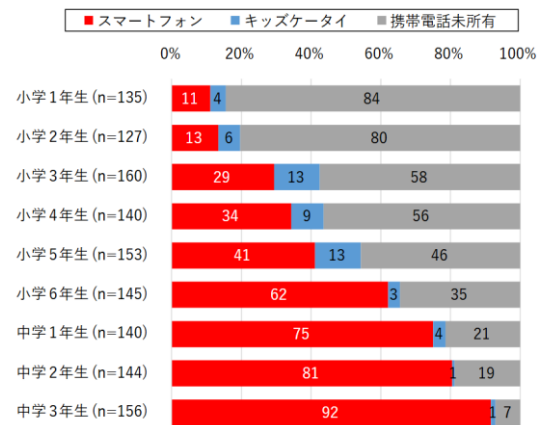
◇◆◇ストップ!!ネットトラブル 身に付けたい3つの力

◎携帯電話やスマートフォンの普及に伴い、所有年齢の低年齢化が年々進んでいます。NTTドコモ モバイル社会研究所が2024年11月に実施した調査によると、小中学生のスマホ・キッズケータイの利用率は、右のグラフの通りで、小学6年生では、半数以上の児童がスマートフォンを所有している状況となっています。

こうした状況下、児童生徒がネットトラブルに巻き込まれることや、犯罪の被害を受けるケースが増加しています。そこで、北九州市では、『北九州市ネットトラブルから自分を・仲間を守るための5カ条』を定め、「ネットリテラシー」で求められる3つの力の必要性を喚起しています。

本校でも、各教室や廊下にポスターを掲示し、子どもたちへの啓発を図っています。保護者の皆様にも、この内容をご確認いただき、お子様にスマホ等を利用させる際には、ご家庭でこの5カ条を確認していただき、3つの力を身に付けられるようお声かけをよろしくお願いいたします。

図3.【小中学生】スマホ・キッズケータイ利用率



この5カ条は、昨年度、高学年と中学校生徒会役員とで行われた中学校区ミーティングで話し合った内容をもとに作られたものです。

◎今年度も、高学年の児童を対象に、講師をお招きしてスマホ等のメディア利用の際に生じるリスクや、ネットトラブル防止のために身に付けておくべき知識等に関する講演会を予定しています。詳細は、後日お知らせします。

☆歓迎集会・歓迎遠足について

◎5月1日(金)に予定されている歓迎集会では、1年生を6年生が迎えに行き、体育館へ入場、全校児童で出迎えます。1年生が楽しめる集会にしようと、6年生が役割分担をして、クイズやゲーム等の準備をしています。どうぞ、期待しててください。

歓迎遠足では、1・6年、2・4年、3・5年のペアで本城西公園へ移動し、学年ごとに決められたエリアで遊び、敷物に座り、お弁当を食べます。下校は全校一斉12:30を予定しています。なお、雨天の場合には、校内遠足となります。お天気になるといいですね。

北九州市ネットトラブルから 自分を・仲間を守るための5カ条

「ネットリテラシー」で求められる3つの力

- よしOK! **情報を正しく受け取る力**
- あやしいな **適切に発信する力**
- 安全に使用する力**

第1条 「ちょっとまって。」その内容、ほんとに送って大丈夫?

書き込む前や送る前に、友だちがイヤな気持ちになる言葉や写真・動画が入っていないか確かめよう。

第2条 自分のこと「のせない」「送らない」「広げない」

写真や動画の投稿に気を付けよう。自分の身は自分で守ろう。

第3条 「あやしいな。」見ない・開かない・返さない

あやしいメールやメッセージなどに気づいて立ち止まる力を身に付けよう。

第4条 その情報、ほんとに正しい? 見極めよう

1つの情報だけで判断するのではなく、いくつかの情報を比較する習慣をつけよう。

第5条 「どうしよう。」一人で悩まずおとなに相談

少しでも気になったら安心できるおとなに相談しよう。

この5カ条は、北九州市の子どもたちが中学校区ミーティングで考えたルールをもとに作成しました
北九州市教育委員会 / 一般財団法人 北九州教育財団